

# 救急医療

問 保健課 ☎773-6811

## 救急医療のかかり方

### ①電話をかける

次の病院に電話で症状を伝えてください。重症（意識がないなど）の場合は、119番で救急車を呼んでください。

- 南魚沼市民病院 …………… ☎788-1222
- 魚沼基幹病院 …………… ☎777-3200
- 齋藤記念病院(脳神経外科救急) ☎773-5111

※電話のかけまちがいにご注意ください

### ②指示通りに受診する

- ・電話での指示に従って受診してください。
- ・スタッフの状況や症状などに応じて、他の医療機関を案内する場合があります。
- ・緊急度や重症度の高い順に対応するため、診察の順番が前後し、待ち時間が長くなる場合があります。
- ・休日・夜間は検査や人員体制が十分ではないので、できるだけ通常の診療時間内に受診してください。

## 新潟県『救急医療電話相談』

☎025-284-7119 (#7119でも可)

夜間に具合が悪くなったとき（発熱、頭痛、嘔吐、下痢など）にご利用ください。

## 新潟県『小児救急医療電話相談』

☎025-288-2525 (#8000でも可)

夜間に子ども（15歳未満）の具合が悪くなったとき（発熱、けがなど）にご利用ください。

時 19:00～翌朝8:00（毎日）

## 献血にご協力ください ～11月の献血日程～

問 保健課（献血担当） ☎773-6811

日にち	会場	受付時間
13日(火)	北里大学保健衛生 専門学校	10:30～13:00
		14:15～16:30
	日本電産コパル株 式会社 新潟事業所	9:30～11:00
		株式会社セイタン

※すべて全血400ml献血です

日程・会場は、変更する場合があります

# みんなの図書館

南魚沼市図書館（えきまえ図書館本の杜） ☎773-6677  
大和図書室（大和公民館内2階） ☎777-4671  
塩沢図書室（塩沢公民館内1階） ☎782-0100

10月27日(出)～11月9日(金)は、読書週間です。期間中、雑誌リサイクル市、スタンプ集め（中学生まで）やおすすすめ本交流会を行います。ぜひご参加ください。

## 新着図書の一部を紹介します。

※下記以外の新着図書は館内かWebOPACでご確認ください

よみもの	・「ふつうのおんなの子」のちから 子どもの本から学んだこと	中村 桂子
	・川柳入門	佐藤 美文
	・悪玉伝	朝井まかて
	・日傘を差す女	伊集院 静
	・マトリョーシカ・ブラッド	呉 勝浩
	・ふたりぐらし	桜木 紫乃
	・引火点	笹本 稜平
	・歪んだ波紋	塩田 武士
	・鏡の背面	篠田 節子
	・公園へ行かないか？ 火曜日に	柴崎 友香
	・一億円のさようなら	白石 一文
	・蝶のゆくへ	葉室 麟
	・シンドローム 上・下〔ハゲタカ〕	真山 仁
	・スケルトン・キー	道尾 秀介
	・大ばら吹き之城	矢野 隆
	・七〇歳年下の君たちへ	五木 寛之
	・咳をしても一人と一匹	群 ようこ
	・切なくそして幸せな、タピオカの夢	吉本ばなな
	・戦中・戦後の暮らしの記録 君と、これから 生まれてくる君へ	暮らしの手帖社／編
	・ガルヴェイアスの犬	ジョゼ・ルイス・ペイショット
その他	・魚沼文化 第76号	魚沼文化の会
	・IoTクライシス NHKスペシャル取材班	
	・影の日本史にせまる 西行から芭蕉へ	嵐山光三郎
	・走り続ける力	山中 伸弥
	・モノの見方が変わる大人の地理力 ワールド・リサーチ・ネット／編	
	・転倒予防のすべてがわかる本	松本 健史
	・子どもに伝える行事食 食べもの文化編集部／編	
	・生まれたときからせつない動物図鑑	
	・筋肉のしくみ・はたらきゆるっと事典 坂井建雄／監修	
	・60代からの暮らしはコンパクトがいい	本多 京子
	・悩まない子育て 子どもは相棒	和田明日香
	・野菜作り「コツ」の科学	佐倉 朗夫
	・神田松之丞講談入門	神田松之丞
	・金栗四三の生涯	
	・バックパッキング登山紀行 歩いてしか行けない世界へ	四角 大輔